

令和6年度 第5回 藤沢市立湘洋中学校 学校運営協議会会議録

開催日時 令和7年2月26日（水）14時00分～15時30分
 場 所 湘洋中学校 視聴覚室

出席委員	品田 雅 （会長・辻堂東地区主任児童委員） 繁里 勇 （副会長・湘洋中学校校長） 松下 千代美（ネットワーク湘南堂夢） 齋間 道雄 （辻堂地区青少年育成協力会会長） 近藤 眞由美（辻堂東海岸2丁目町内会副会長） 横田 淳一 （辻堂市民センター長） 村上 純子 （社会福祉法人藤沢市社会福祉協議会辻堂地区コミュニティソーシャルワーカー） 松浦 邦恵 （辻堂東地区民生委員） 蜂須賀 直 （前湘洋中学校PTA会長） 大谷 ますみ（元湘洋中学校PTA広報委員長） 角田 弓江 （湘洋中学校教頭） 出席委員 11名（欠席委員：2名） 事務局 早川 清視郎（湘洋中学校教諭） 傍聴人数 1名
次第	1 開 会 会長あいさつ 2 議 題 （1）学校・生徒の様子について ・八ヶ岳野外体験教室【1年生】 ・横浜めぐり 【2年生】 ・公立入試・特別日課【3年生】 （2）学校評価について ・生徒、保護者、教員ごとの評価について ・生徒の実態、個に応じたフォロー学習の実施について ・保護者や地域との交流について ・学校からの情報発信について ・各教科の評価について （3）学校運営協議会が目指すべき方向性について（今年度のまとめ） ・学校運営協議会コーディネーター候補について ・地域交流事業（文化祭への参加）について ・不登校支援事業について （4）その他 3 その他 ・次年度の学校運営協議会について 4 閉 会

(1) 学校・生徒の様子について

(2) 学校評価について

委員：学校評価アンケートで挙げられていた生徒と保護者の要望を、学校だよりですぐに返答してくれて安心感につながった。

委員：テストの分布表は配付してもらえないか。他の生徒と比較して、どの程度点数が取れているかが気になる保護者がいるように思われる。

委員：現在は目標標準評価による観点別学習状況の評価を行っている。目標に対する個人の学習状況の評価するものであり、他者との比較はその趣旨にそぐわない。そのため、本校では分布表を配付していない。(テストや提出物、授業での取組等を全てが評価の対象となる。)

委員：保護者は入試を見据えているため、自分の子供について、全体の中でどれくらいの学力があるのか気になるのではないかと。私立高校の入試では学校の評価評定で合否が決まるので、できれば分布を知りたいのだと思う。

委員：学力の分布表は配付しないが、なぜその評価になったのかを説明することはできる。生徒一人一人が自身の評価について理解できるよう説明に努める。

委員：生徒一人ひとりの個性や強みをそれぞれに伝えることが重要である。そのことを先生達に意識してもらいたい。生徒自身が進路を決めているというより、保護者や塾が強く推した進路に従っていることが多いのではないかと。面談の際に「塾に通っているなら安心」といった教員の発言があるとも聞いている。塾への依存が教員にも見られるのではないかと。

委員：新たな視点の提供に感謝する。生徒の良かった瞬間を見逃さずに声をかけるように改めて教職員に周知する。

(3) 学校運営協議会が目指すべき方向性について (今年度のまとめ)

- ・次年度、生徒達が主体的に取り組む地域・保護者との交流を目的とした事業を立ちあげて実施したい。
- ・学校運営協議会コーディネーター候補について、承認をいただきたい。
- ・地域交流事業として、文化祭の参加を2～3団体に拡大したい(今年は1団体)
- ・不登校支援事業として、なぎさルームを実施しているが、その介助員の増員のため、紹介をしていただきたい。また、支援拡大についてご意見をいただきたい。

委員：生徒会を中心とした地域との交流事業については、「辻堂まちづくり交流部会」に声をかけると実現する可能性がある。

委員：連絡先含め、情報提供いただけるとありがたい。活用できそうであれば、進めたい。

(4) その他